

# 大分の青少年



## 令和2年度 大分県青少年健全育成大会

令和2年度大分県青少年健全育成大会が、11月13日(金曜日)トキハ会館ロースの間で新型コロナウイルス感染症の感染防止を徹底し、令和2年度「大分県青少年健全育成大会」を開催しました。

この大会は、青少年育成県民運動の一層の高揚を図るため、功労者の顕彰をおこなうとともに、家庭・学校・地域社会が連携して青少年の育成環境の整備に取り組む機運を醸成するため、開催するものです。

青少年健全育成に功績のあった団体・個人の皆様に黒田副知事より表彰状の授与が行われました。また、少年の主張大分県大会で最優秀賞を受賞した小代 あこさん(竹田市立直入中学校3年)に、コロナ渦の中、生徒会を動かし新たな取組に挑戦した経験について堂々と発表いただき、大きな拍手が寄せられました。後半には、高校生団体「ユナイテッド・フォー・ネクスト」代表の佐藤 和輝さん(大分県立舞鶴高校3年)に大分県の高校生が高校の枠を超えて交流する場を創る「超・学校祭」を企画、実施した活動報告がありました。続いて株式会社ラック客員研究員の七條 麻衣子氏より「青少年を取り巻く社会の現状」と題して子どものスマートフォン利用に際しての課題等について講演が行われました。参加者の感想から、「ネット社会の怖さを知り、子ども達が使用する時は、一緒に考えていきたいと思う」と青少年を取り巻く環境について考えることができました。



黒田副知事の挨拶



小代 あこさんの発表



「ユナイテッド・フォー・ネクスト」代表  
佐藤 和樹さんの実践発表



七條 麻衣子氏の講演

## 大分県青少年育成県民会議会長表彰一覧

### ■青少年団体の部(2団体)■

- ・明豊高等学校インターアクトクラブ
- ・特定非営利活動法人国東手と手とまちづくりたい

### ■保護育成団体の部(2団体)■

- ・山香子ども太鼓
- ・一般財団法人セブンイレブン記念財団九重ふるさと自然学校

### ■保護育成者の部(4名)■

- ・垂井 美千代 様
- ・安部 八信 様
- ・川野 俊一 様
- ・白石 正義 様



受賞者の皆様

発行：大分県青少年育成県民会議・大分県  
(大分県大分市大手町3-1-1 大分県生活環境部私学振興・青少年課内TEL097-506-3076)

ホームページ：http://.pref.oita.jp/soshiki/13255/20171208kenminkaigi.html

Facebook：

大分県青少年育成県民会議

検索

Email:oita.patrol@gmail.com



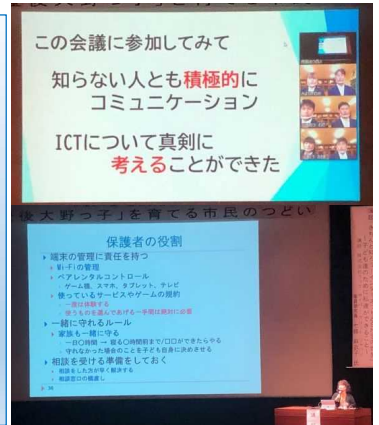


# 子ども若者育成支援強調月間の取組



## スマホ・インターネット安全安心利用フォーラムin豊後大野

11月7日(土)エイトピアおおの大ホールで「豊後大野市次代を担う「豊後大野っ子」を育てる市民のつどい」と同時開催で行われました。「SNSなどのインターネットに係る子どもたちの意見発表」として、10月10日(土)に実施した中学生・高校生ICTカンファレンスに参加した直川中学校の生徒が、中学校の教室からzoom中継で意見カンファレンスの様子や感想の発表がありました。その後、株式会社ラック客員研究員で公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所共同研究員でもある七條麻衣子さんから「きちんと知ろう！インターネットとSNSの世界～子ども達のために私達ができること～」のタイトルで講演があり、大人や保護者が知っておくべき事やできることを、わかりやすくお話ししていただきました。



「家庭のルール作り」などに関する情報はこちら ⇒⇒⇒⇒  
(私学振興・青少年課のHP)



## 「県民総ぐるみあいさつ運動」

大分県青少年県民会議では、大人がお手本を示す「大人が変われば子どもも変わる」県民運動の一環として「県民総ぐるみあいさつ運動」に取り組んでいます。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ガレリア竹町でのあいさつ運動は中止しましたが、津久見市で行われた「おおいた教育の日」推進大会の会場入り口であいさつ運動を行いました。

あいさつは人と人をつなげる大事な出会いの言葉です。あいさつ運動を通して子どもたちの社会性を育み、子どもたちは地域で守り育てるという意識の高揚を図るため、毎月第3金曜日の「青少年の日」を中心に県下であいさつ運動を行っています。



あいさつ運動(「おおいた教育の日」推進大会)

## 「大分県少年の船」推進研修「少年の船の家」

大分県では、青少年健全育成の一環として、毎年「大分県少年の船」を運航しています。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により船の運航を中止しましたが、香々地青少年の家で1泊2日の「少年の船の家」を実施しました。

県内各地から小中高校生80人が集まり、感染症対策を講じながら、班で協働して行う様々な体験活動に取り組みました。

中高生が団員に寄り添い、班員の事を考えながら課題に向き合う姿を小学生が見て育ち、中高生は、大人に支えられながらリーダーシップを養う異年齢集団の学びの場が少年の船の魅力です。

「香々地ミステリー」という班で協力しなければ解決できないプログラムなど短期間でも仲間とつながりを深めていました。

参加者からは、「友達ができてよかった。人と出会って活動するからこそ協力する喜びが味わえた」「様々な世代の人と関わって、考え方が広がった」などの感想が書かれていました。

参加者には、コロナ渦の中、感染防止に気をつけながらも、主体的に活動し、協働できた学びの成果を各地で発揮するように期待しています。



タブレットを使ったミッション



名譽団長(県知事)訪問



香々地ミステリー(手洗いミッション、てんびんバランスミッション)



班別自主活動



ファイナルパーティー



# 県民会議加盟団体の活動

## 株式会社大分放送（OBS大分放送）

問い合わせ先 097-553-2500

ふるさと大分の未来を担う子供たちが、いつも笑顔で安心して暮らせるように見守っていくことが大人の役割です。

大分放送では、青少年の知識や理解力を高め、情操を豊かにする番組「歩こうおおいちゃレンジ100キロ」や、「Sea級グルメスタジアム」等の事業を青少年向けに展開しています。しかし、今年度はコロナ禍で多くの番組や事業が中止や延期、縮小に追い込まれました。その中でも、2013年の創立60周年を機に、子供たちの笑顔を地域で守りたいというテーマでスタートした「ハッピーキッズキャンペーン」は、今年度も継続しています。コロナ禍で生産が遅れはしましたが、今年も大分県の小学校の新1年生全員約9500人に、OBSのキャラクターである「まるんちゃん♪」の防犯ブザーを贈呈することができました。また、県内の養護施設に寄付金を贈り、そのお金は養護施設を出る子供たちの祝い金や進学の際の奨学金として活用されています。



Sea級グルメスタジアム



防犯ブザー贈呈式

## 大分県みどりの少年団育成連絡協議会

問い合わせ先 097-546-3009

大分県みどりの少年団育成連絡協議会は、6つの地区で構成され、みどりの少年団の健全な活動を助長する事を目的に、昭和58年に創立しました。現在、県内のみどりの少年団31団が加入しています。

県全体の主な活動としては、緑の募金、街頭募金活動、県下少年団が一堂に集い、飯盒炊飯、自然観察会、活動発表を行う、みどりの少年団のつどい、次代の森林づくりリーダーを育成すること目的に実施している屋久島自然体験研修です。今年度新たに、自分たちの活動内容や成果を発表し、相互研鑽を図る活動発表研修会を計画しています。各少年団の活動としては、学習活動、奉仕活動、レクリエーション活動を年間通じて行っており、協議会としては、活動支援を行っています。

協議会では、令和4年秋に開催される第45回全国育樹祭に向けて、各みどりの少年団と共に、緑を親しみ、緑を守り育てる活動を通じて、ふるさとを愛し、心豊かな青少年の育成に積極的に取り組んでいきます。



街頭募金



少年団のつどい

## 大分県地域婦人団体連合会

問い合わせ先 097-534-0015

大分県地域婦人団体連合会は、70年余りの永きにわたり、地域に根差した様々な活動を行っておりますが、中でも青少年健全育成は、重点活動目標の大きな柱のひとつです。以前は、年1回の大会時に、県下の中学校に模範学生を推薦していただき、その行いを表彰しておりましたが、現在は、地域の子ども食堂の開設や、公民館での放課後子ども教室に於いて、食と通じて季節の伝統行事と一緒に楽しんでいます。他にも、年1回、各地で3世代交通安全教室を開催し、警察署員ご指導の下、交通安全の大切さを学んだり、月2回、登校時の街頭指導を行い、朝のあいさつ運動にも努めております。

今年は、コロナ感染症のため、活動もままなりません。先日子ども達より「早くおばちゃん達とお団子作りがしたい」と、うれしいお便りをいただきました。これからも私達は地域のおばちゃんとして、子ども達の健全育成に関わっていきたく思っております。



ゆでもち作り



三世代交流交通安全教室

# 市町村民会議の取組

## 九重町 (九重町青少年健全育成協議会連絡会)

九重町青少年健全育成協議会連絡会は、4つの支部（東飯田・野上・飯田・南山田）で構成されており、総会では4地区の活動報告、情報共有など行っています。また主な取り組みとして、月1回中学校にて登校時のあいさつ運動を行っています。その他にも乳幼児とのふれあい事業や、啓発活動など行ってきましたが、今年度はどの事業も内容の変更や中止を余儀なくされました。

そんなコロナ禍にありながら、こども達のために何かしてあげたいとの思いで、様々な対策を講じて実施できた東飯田地区の事業を紹介します。

「テーブルマナー教室」では新中学生を対象に、ナイフ、フォークの使い方など、本格フランス料理を頂きながら学びます。コロナ対策として公民館の広い会場と調理室を借り、2mの間隔を取る席の配置など、密にならないよう対策を行い実施しました。使い慣れないナイフやフォークに戸惑いながらも、華やかな料理に目を輝かせていました。



あいさつ運動の様子



テーブルマナー教室の様子

## 「中学生・高校生地域リーダー育成研修」参加者募集

君の力で地域を変える！未来が変わる！

期 日:令和2年2月14日(日) 9:15~16:30

会 場:さいき城山桜ホール・佐伯市船頭町

※別府トキハ前・大分駅からまで(往復)は貸し切りバスを運行します。

※新型コロナウイルス感染症の状況により中止することもあります。



船頭マチイチの様子



地域を生き、自分の未来に生きる船頭町の青年たち  
～ 船頭マチイチで「日常」にある宝物を見つけよう～



参加者

県内在住中高生 40名程度

申込締切:令和3年1月22日(金)

お問い合わせ

大分県青少年育成県民会議 (大分市大手町3-1-1)

TEL:097-506-3088 FAX:097-506-1745

## 更生保護女性会に入りませんか？

更生保護女性会は、女性の持つ優しさや温かさ、細やかさといった特性を生かした地域に根ざした活動をしており、多くの人たちの犯罪や非行からの立ち直りを支援してきました。

このような活動をしています

### ミニ集会

「家庭でのしつけ」「非行」などの身近なテーマについて地域住民同士で話し合っています。

### 子育て支援

子育て中の親を対象に子育て相談、親子ふれあい行事などを行っています。

### 更生保護施設をサポート

入所者の自立のための料理教室や「おふくろの味」の提供、生花や図書等の寄贈を行っています。

### 社会参加活動・社会貢献活動への協力

保護観察を受けている人が行うレクリエーションや清掃活動・介護補助活動などに協力しています。

### 刑務所や少年院での協力

受刑者への訪問活動や女子刑務所での浴衣の着付け、少年院における運動会への参加などを行っています。



更生女性会員のオコジョさん  
更生保護キャラクター

○入会に特別な資格は必要ありません。

○更生保護女性会の趣旨に賛同される方であれば、どなたでも参加することができます。

○大分県内には、19地区の更生保護女性会があり、県内の会員数は、約1900名です。

興味のある方は、地域の更生保護女性会もしくは大分保護観察所へお問合せ下さい。

【問い合わせ先】大分保護観察所企画調整課 TEL:097-532-2053

